

充実した高校生活が送れます。

学校行事・クラブ活動

小さな学校の特色を生かして行われる学校行事は、和気あいあい。家族のような絆を培います。5月には1・2年生合同でホームルーム合宿を行い、交流を深めます。また、9月の後楽祭（文化祭）、体育祭、11月の総学講座、2月のマラソン大会と、行事は目白押しです。3年生で行く修学旅行は、生徒の修学旅行委員会を中心に、行き先を1年生の時から検討します。

運動部は、テニス、バドミントン、サッカー、軟式野球、バスケット、剣道、バレーボール（男子のみ）。文化部は、美術、文芸、書道、茶道、演劇、パソコン、吹奏楽、合唱、軽音楽です。ほかに、教養教室として、英会話教室があります。いずれも全国大会レベルではありませんが、放課後、土・日を中心に熱心な活動をしています。夏休みには集中合宿で実力の向上を図っています。

生活指導・心の教育

礼儀と節度を身につけた、調和のとれた人間形成を目指しています。先生は学年を超えて生徒一人ひとりを理解し、個性にあった指導を心がけています。小規模校のため、「家庭的」という言葉がそのままの、すべての生徒の思いが教師に届くような開放的な雰囲気が校内にあふれており、「先輩がよく面倒をみしてくれる」といった言葉が聞かれるほど、温かい交流が生徒間にも育っています。



データファイル

■2026年度入試日程

募集人員	出願書類受付期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦 50	1/15必着	1/22	1/22	1/24
一般 70	1/26～1/31	2/11	2/12	※2/14

※一般は延納制度あり

■2026年度選考方法・入試科目

推薦：書類審査、面接、基礎学力調査（国社60分・数理60分・英〈リスニングを含む〉40分）

【出願条件】内申9科37 3年間を通じて9科に1、2があると不可 欠席・遅刻・早退3年間計15未満

一般：国語、数学、英語（リスニングを含む）、面接（配点・時間）国・数＝各100点50分 英＝100点60分

〈面接〉推薦は生徒個人 一般は生徒グループ重視【内容】志望動機、中学校での生活、高校生活への抱負など

■2025年春併設大学への内部進学状況

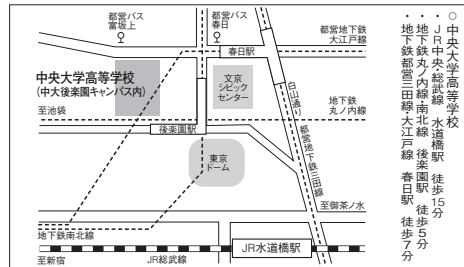
中央大学への進学は、大学へ提出する調査書に基づき、一般の入学試験とは別に大学が選考を行い、各学部への入学が許可されます。推薦枠は卒業予定者の85%以上です。

中央大学－145（法44、経済31、商22、理工25、文9、総合政策7、国際経営3、国際情報4）

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

ちゅう おう だい がく
中央大学高等学校

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27 TEL03-3814-5275 学校長 高倉 樹

〈URL〉<https://www.cu-hs.chuo-u.ac.jp/>

沿革 昭和3年（1928）、中央大学商業学校創立。同23年（1948）、中央大学高等学校と改称し、商業科の夜間定時制高等学校になりました。同32年（1957）、普通科を設置。平成元年より3年制（夜間）に、平成5年に昼間定時制に移行しました。

校風・教育方針

「質実剛健」とは、時流に流されず、忍耐強く、自らを磨いていくこと。「家族的情味」とは、一人ひとりの顔が見える親身な教育を通じて、教師と生徒、保護者を加えた三者が信頼を根幹に協力関係を築くという意味が込められています。その二つの校風・理念のもと、“高校生らしさ”を大切にし、将来社会の真のリーダーとなるための学力、徳力、体力の三つの力の獲得を目指します。生活指導も教職員と生徒との信頼を出発点としています。

カリキュラムの特色

小規模校の家庭的雰囲気なかで、中央大学の附属の高等学校であることを根底にすえつつ、受験教育とは一味違った教育をすすめています。

まず、高校生レベルにおけるオールラウンドな基礎学力を身につけることを目標として、1～2年次では全員が共通の科目を学びます。3年次から理系クラスを設置し、理系進学者に対応しています。

科目によって分割授業を行い、一人ひとりに目が行き届くようにするとともに、2年次からは自由選択科目を設置し、興味・関心をもってさらに学びたいという意欲のある生徒の要望に応えられ



るように工夫されています。

しっかりした基礎学力の獲得・生活習慣の確立は、中央大学高校の教育の土台となるものです。地歴・公民科のゼミ形式授業、1クラス10人程度の英会話の授業、さらに自由選択科目として第2外国語、高大一貫プログラム授業など、多様な選択肢が用意されています。

環境・施設設備

文京区後楽園駅・春日駅至近でアクセスの良い中央大学後楽園キャンパス内にあり、生徒たちは大学生を身近に感じながら学校生活を送っています。高校にはグラウンドがありませんが、体育の授業や部活動は大学のアリーナ等の施設・設備を使用したり、外部施設を利用したりすることで、

学校長からのメッセージ

自分を育てる、世界を拓（ひら）く。

学校長 高倉 樹

中央大学高校は2028年に100周年を迎える、中央大学の付属校の中でもっとも古い歴史を有する学校です。生徒の皆さんがそれぞれの可能性を大きく広げ、人間として大きく成長するための環境を整えることが高校の使命であると考えます。若い世代の皆さんには、日本そして世界中が大きく変化していく中で、他人を思いやる心と希望をもって力強く生きていっていただきたい。生徒全員が社会において活躍できる環境を整えていきます。

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください